

★山行きの時は、緑色の会旗を持っていますから、初めての人でも分ります。会員外の人でも参加自由で無料故、お友達を大勢誘って下さい。会員外の人でも必ずノートに氏名住所記入して下さい。★山行には必ず登山靴、ヤッラパン、運動靴、雨具、弁当、水筒、懐中電灯、地図用意。ゴミ捨てぬ事

面は十八日(土)急行券共大菩薩峠へ行く。どこでも山係川西の自働車新宿駅二番線電七時半出る。三時五分急行三程乗車する。塩山駅の奥九時半山表良時

★特別告知 7月中旬（好天のみ）北アルプス槍ヶ岳、穂高岳縦走、四泊五日位。月号に詳細発表。費用三万円、前売券購入の為、五月末日迄に一万円お送り下さい。年令及性別不問。

但し充分なトレーニングをして下さい。北ア経験者三名随行照会は小川善蔵・西繁雄に。

四日(火) 田浦梅林 係員西繁雄 私鉄京浜急行品川駅前方九時十五分発乗車。追込乗替え京浜浦漕十時十分。○山の手公園の花が未だ咲いていたら朝晩、近くの山を歩きます。歩くの苦手な人

五日(水) 筑波山 電話は西へ。水曜日に係の名の出ていない日は西に電話下ささい。駅で旗を持って居ます。リッターには責任追求はしない事。いづれも参加者全員がリッターに協力して下さるつもりで話し合います。各自地図を持参するようにして下さい。

湯さり
 飲え大
 八十分
 壁駅十
 へ真六
 御伝分
 参加乗
 下寺回
 さい温泉
 一七時
 浴九有
 上分
 真駅波
 上野車
 駅十一
 上野ケ
 一ノブ
 雨筋前
 中七八
 止七時
 三三分
 たの第
 には第
 温山平
 泉行へ
 ！男に
 と思車
 土土
 女女
 の体
 企画で
 乗乗

八日(土) 後前山 係下田嘉一 立川駅青梅線七時四四分発 奥多摩行き乗車。奥多摩駅下車。
奥多摩駅からバス乗車。小河内ダム下車。 一五〇分御前山↓二七〇分奥多摩踏。歩程五時間二〇分。
土日は東青梅駅で乗車し。 土路が四二八二一八六七、下田まで。

宿駅二日三時五分發乘車。身延へ乗り換え、下都賀(足部)温泉(下都賀)毛無山(大菩薩山)の下都賀(足部)温泉(下都賀)アゼン(聖持)参する事。一早く一

[illegible]

九日(一日)
大吹雪
灯台とその周辺を歩きます
係川提
清香
千葉駅八番線八時六分発、銚子行き
乗車券は八時一六夜六時過ぎ

雨天中止
停止奥多摩駅
行程八三時間位
交通費千七百円位
申込及問合わせ七〇〇一六〇一六夜六時過ぎ

東三千里、雨十時止。そり立つ岬の上に立寄つて眺め、その風景に飽きる時が来ない。

愛宕山七三・六米に過ぎないが頂上には一等三角点もあり別称「地球の丸く見える丘」とも云う。

九日(日) 八王子城跡 係員森 九か 京王新宿駅八時二〇分発特急高尾山口行きの方前三輪目へ

乗車。京王高尾下車。京王南口より造形大行きバスで寮関寺下車。北条氏照の墓→造形大寺→八王子城跡→造形大下バス。高尾駅。軽い割合に変化に喜んでいふ歴史散歩で。又梅の花が大変見事です。費用千円位。リッターは明大前から乗ります。

十三日(木) 御幸山 係川西 繁雄 新宿小田急五番線前方八時十五分發乘車と
下車。バス二〇分！小野橋下車。明治天皇が登られたので御幸山一四六六メートル低山山歩き。
山不動 顔振峠 黒山温泉、バス越生駅へ。三時開位。十六分前バス乗車。館内見学。四時野馬下り。

合で出来た味々る十九分位の軽いコース。平日常ハイキングを致さないので、木曜でも出かけた方が、仕事の日より休みの日の方が、是非係り方です。お方は、仕事を引受けて下さいますか。厭で旗持だけでも宜しく、コースは私が相談して決めます事をお願い致します。

十五日(土)の踊子コースを観音山阿彌コースへ、今も哀愁を漂わせるローマン・カニエ出合の面影を訪ね歩く。雨天真行一日踊子コース。エミ、蛇滝、初景、カニエ出合、大影を眺め、係に「天海嘉市、雨天実行、一日踊子コース。エミ、蛇滝、初景、カニエ出合、大影を眺め、係に「天海嘉市、雨天実行、一日踊子コース。エミ、蛇滝、初景、カニエ出合、大影を眺め、係に「天海嘉市、雨天実行、一日踊子コース。」と笑った顔や泣き顔など色々有って、頬笑ました。

すし
小田原
駅の女
造買い
小田原
急行
符を渡
さす
五番
七時
二分
発前
大田
三輛
目
乗車
支
払う
小田原
急行
乗車
時間
ない
て
ち
と
は
必
それ

退
会
規
定

[illegible]

すま
べし
な。た
きや
何
前
即
敗
害
も
来
つ
い
我
東
は
悲
し
の
体
★
質
を
々
高
ら
我
か
に
重
う
架
を
い
謀
あ
し
け
給
る
へ
た
罰
め
則
の
を
し
書
く★
に
こ
の
文
章
我
書
に
か
す
に
添
ま
せ
る

★次は五月、六月号です。三月二〇日迄に必ず原稿届くように御協力の程御願ひ申し上げます。

六日(日) 高山不動 係Ⅱ森 池袋駅東上線八時二〇分発三峰山行き前方に乗車。坂戸乗りかえ、或生行き遠方に乗車。或生(おごせ)駅下車。大急ぎで黒山行きバスで乗り、上大崎下車。竜廻

太田道親と父の道真の墓があり好きな寺の一つです。

摩駅。歩程約十二分。五時間半。
 してバスに乗れません。
 ★武蔵五日市でのバスに乗る時間急ぐ為必ず五日市駅迄切符買う事。精算

集合出発。コースは大栗野→みの毛→ヤビツ峠→大山→伊勢原。歩程六時間。コースは参加者の希望により変更可。脚に自信のあるお方を望む。全コース歩く予定。照会は電話 六六六五一九一（会社、何時でも可）

乗車 安金坂 下車 才古殿 大物山 杉名ハシ 歩 四時 交通費 百円位 雨天中止 申込 開

祭では、古式舞臺で、参道は静寂、木々が舞臺を覆っています。天の星が、先づ衆の歴史を語り、舞臺に集ります。カメラは、三月二日、愛好家には、

に一度のこの華やかなる鎌倉祭りに是非お顔を出して下さい。さう、この機会を利用して東ハイ青年部の結成に協力して下さい。昨

八日(火) 弘法山観桜係Ⅱ西
繁雄 新宿小田急線五番線前方八時十五分発乗車。六五分↓大塚

九日(水) 流の平尾根一棒ノ峰 電・西
池袋駅の三番線八時十六分発に乗車。飯能下車。因

十一日(金) 大岳山 係 下田嘉一 立川 八時二〇分 奥多摩 摩行きに乗車。御岳 下車。バス
使用、御岳山二寺間。大岳山三寺間。向 下田は東青海より乗車します。雨

[illegible]

車十
札分
秀三
十日
九光
番行
目き
の前
石方
の乗
車車
の所
大り
谷石
親の
音大
は名
大春
谷日
音部
科得
館で
乗多
車安
気不
新願
動橋
木保
地栗
下栗
平替
谷替
石え
湯子
栗の
都
立東
園駅
所下
で車
道の
の
一片
草
道道
も七
乙七
番
な
も
円
の
方

沿十三日（日）鎌倉山、下倉山、花見木、係日嘉津工の舟、東京駅十番線、九時六分、後方栗車。大船駅下車。大

で、銅像の裏、電が三席して四十九です。嘉津さん十九回電話九四一八六六し、御鑑賞の下には出品者の一員

乗車↓丹波下車↓奥多摩駅↓新宿三条湯中止。十七日(木)三条の湯↓三条ダルミ↓雲取山↓七ツ石小川

神社↓御座山(二二二M)↓金山山頂↓山口↓小海馬千曲川上流にそのひえる佐久の雄峰歩程約六時間

二〇日(日) 岳の台 雨天中止。係り天海喜市 小田急新宿駅七時二分発五番線前方三輻目乗車。
大森野駅下車。みの毛行きバスの発車時間すぐなので、切符は必ず大森野迄買う事。トイレに入る時間な
し。みの毛ヤビ峠まで歩行。大森野駅。歩程四時間半位。交通費千三百円位。申込問合わ

三輛目乗車。
花が満開で美しい。
芦刈久保村
日向山
(六二七五)
下車。
西園寺
円駒
駅
音所
三所
四カ所
五カ所
六カ所
七カ所
八カ所
九カ所
十カ所
十一カ所
十二カ所
十三カ所
十四カ所
十五カ所
十六カ所
十七カ所
十八カ所
十九カ所
二十カ所
二十一カ所
二十二カ所
二十三カ所
二十四カ所
二十五カ所
二十六カ所
二十七カ所
二十八カ所
二十九カ所
三十カ所
三十一カ所
三十二カ所
三十三カ所
三十四カ所
三十五カ所
三十六カ所
三十七カ所
三十八カ所
三十九カ所
四十カ所
四十一カ所
四十二カ所
四十三カ所
四十四カ所
四十五カ所
四十六カ所
四十七カ所
四十八カ所
四十九カ所
五十カ所
五十一カ所
五十二カ所
五十三カ所
五十四カ所
五十五カ所
五十六カ所
五十七カ所
五十八カ所
五十九カ所
六十カ所
六十一カ所
六十二カ所
六十三カ所
六十四カ所
六十五カ所
六十六カ所
六十七カ所
六十八カ所
六十九カ所
七十カ所
七十一カ所
七十二カ所
七十三カ所
七十四カ所
七十五カ所
七十六カ所
七十七カ所
七十八カ所
七十九カ所
八十カ所
八十一カ所
八十二カ所
八十三カ所
八十四カ所
八十五カ所
八十六カ所
八十七カ所
八十八カ所
八十九カ所
九十カ所
九十一カ所
九十二カ所
九十三カ所
九十四カ所
九十五カ所
九十六カ所
九十七カ所
九十八カ所
九十九カ所
一百カ所

節となります。
★(西註)天候が良い時は毎日の山菜も多いため、先生が取材のために御参下さいました。皆さんのハイキング

ミリに撮って後日上映して下さる事になっています。こうして各方面のお方に認めて頂きまして感激致して居ります。何卒一人でも多く参加下さいようにお友達をお誘い下さいますようお願い申し上げます。

はかしく思いますので、差支着は五、六時頃になると思います。山ですから、弁当、雨具、運動靴の事。

と云く
二七〇(月) まちろも公園 系川森 とか 京王所宿沢三番線八停二の分岐、高尾山口行は南方三

「金銀の飾りをつけて歩くのは、お金の象徴だから、お金の象徴を身につけて歩くことで、高貴な人になることができます。どなたでも歩けます。」

「金銀の飾りをつけて歩くのは、お金の象徴だから、お金の象徴を身につけて歩くことで、高貴な人になることができます。どなたでも歩けます。」

ス。希望者は早目に電話を。電話八〇二一二五三番。

水沼・野見金山・野見金牧場・笠森保養センターから茂原駅。一月に笠森鯉音へ行った二名中十七人の方が、当日歩き切れず残ったコースを摘草を楽しみながら歩きたいと云う希望がありましたので再び

五月二日(月) 玉山(ユリシヤン) 保田三九七(タマキ) 成田空(ナリタ) 午前八時出発、午後六時着。費用十九万円。

ます。三月と四月に申込者の説明会があります。希望者は西に電話乞う。野歩路会入会も歓迎します。

分↓鳩ノ巣駅。歩程約七時間半。途中アセビの花、カラマツの芽吹きを楽しめると思っています。丸山は育

駅八時三分発、急伊勢崎行き中程に乗車。茂林寺駅↓茂林寺↓ヘルスセンター↓つじが丘公園↓尾
 曳稲荷神社↓館林駅。歩程二時間位、交通費千円。服装自由、普通で可。昼食、副食品、敷物各自持参

をいよいよ自覚して下さい。酒癖の悪い方お断り。申込み問合せ七〇〇一六〇一六（夜）。

水谷★
谷金三
平二
月
山
育村日
藤寿
希一
子照
木山
岸村
冷清城
子山
鈴里
所木大
留文流
子雄
さ市
刃渡
久信田
保大武
田郎男
マキ本
ね間
小子明
子剛
て島阿
子部
凡
斗子雄
民一
高橋
佳子櫻
キ三
妻メ
子久
津小保
幾林田
子と優
り治
谷子
口長

ひろ子
森田
久保
山田
田中
石井
新井
関野
梅子
小林
今野
佐々木
斎藤
藤田
山本
美子
河村
三宅
松本

子★
小林月
ひで子
久保田
シロ
劇島
ハル
子
在司
富高
平
松阿
勇渡
辺信
長金
郎喜
根久
子保
森た
か水
谷平
わき
山口
匡三
郎伊
藤戸

55年4月11日東ハイ部会行事案内
一、八、十五、二二の各火曜日午後六時半〜八

ダンス教室、八、十五、二二の各火曜日午後六時半〜八時半迄。詳細は三月号参照。

八ミリ映画会 十二日（土） 夜六〜九時迄。萩原寿作会長 詳細は三月号参照。

健康体操 十二日（土） 昼十二時半〜四時半。指導 沢内先生 文京助産婦会。

★会報は、三回参加した会員以外の方にも一人でも多く送りたいのですが、一回は無料で送らせていただきます。四月から入金は千二百円です。二回は無料でお送りいたします。

[illegible][illegible][illegible]

〒111 台東区柳橋二ノ二九 電話八六六一二八九番 西 繁雄 (印刷業)

★山行きの時は、緑色の会旗を持っていますから、初めての人でも分ります。会員外の人でも参加
★山行には必ず登山靴、大勢誘って下さい。会員外の人でも必ず登山靴、大勢誘って下さい。
★山行には必ず登山靴、大勢誘って下さい。会員外の人でも必ず登山靴、大勢誘って下さい。

三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八

三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八

三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八

三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八

三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八
荷三三(土祝) 館林のつづき鑑賞と分福茶釜 係 二海番市 雨の場合は四日(日) 東武浅草駅八

1,500枚印刷

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

十七日(土) 乾徳山 係 二小川善蔵 一般向き 歩程六時間 晴天の決行 山頂は三六〇度の履
望が楽しめず。但し岩場とくさり場あり。新宿六時四十分急行二番線発。塩山八時三十分。塩山の履
りバス乗車。

55年6月東京ハイキング会報 (20 コース)

★次は七月、八月号です。五月二〇日迄に必ず原稿届くように御協力の程御願ひ申し上げます。

（無）一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）二十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）二十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）三十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）三十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）四十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）四十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）五十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）五十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）六十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）六十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

（無）七十一日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十二日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十三日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十四日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十五日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十六日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十七日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十八日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）七十九日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。
（無）八十日（日）高水三山 係 天 海 喜 市 青 梅 嶺 立 山 山 駅 七 時 四 五 分 発、奥多摩 下 車 位。

富いう下だ々し三★号宿物屋★桜交景五四三二日一
すてさとのま万合にを「由井井通観日日日
る治つ云許し内肉出確證で瀬か費日
やどたいた可たと玉し保原屋沼小費日
高海誰おまが。云山の権・川一源北嶺嶺新
玉云ものは要通話新が必し。岳三すし北し朝
山う登只でとの高す尾二光千上奥郷論八
の速山。親が山そ十歳〇三分高郷小沢時
山頂前で年旅三か日なの六ト計し。酒泊嶺
にのではがが九ら迄け帰M三三新沢岳嶺
足果。た正無など九でにれ七五ん。山莊莊
跡で富。月いら七は夜ばも七五ん。山莊莊
をと士山号と七らM宿「見東月千千か
印外山の登日に登が電が電八十時
し。山最登頂し頂不話れ線八を。予
たのり後表察で予子安子。口し予約
い為案のし止取り定な約二。約制
「なふてだれかでの下植植金休五で五
思日とも導とるとし下物三。力月す時
教りと備云が迷た早い等日。二登日で
まどにしい。つが目。二登日で
す費す荷荷。玉て。七七植水〇山迄必
「用。物望そ山い日電〇物望日技。ず
御が然預着のはる本話一愛蕉。術速速
参多しけを色台山下。一好がに絡絡
が北て暮々湧々岳岳三四家郷。確しを
下かか早の政に会い九は。信しを
ささう朝大許許許は。六は見十六六
「まへと端台取日着着速す日事六費
す走し思え湧るで十。が限限。一用
がる往ける登期十五森そ。日五。一宿
思日復たの山間九人。な日武。一宿
い本三すに会が万にたい光浅。九泊
切火時。約。をなな季々草。一貴
切山間今二現く。の。の。朝半
て列で回力地な他次。の。朝半
一鳥宿は月のつの第向尾集。の。朝半
生の舎会参登て会結詳詳盛。の。朝半
思南帰み期回年五。の。朝半
出に電必等中。の。朝半
に位そ話要色止十。の。朝半

1. The first step in the process is to identify the problem or issue that needs to be addressed. This involves gathering information and understanding the context of the problem.

向ひて精參に けつ加なく 健康
 内にてしを 体内
 来て一教まず 体
 多てす。 多
 希くも頂尚の 各
 望な男多し 種
 年にてB迄 運
 合ふ年々に (動土)
 す齡なるは 体
 したをよし 集
 体や問うのニ 用
 操せにでてる 二
 致して 四
 操へん下はに 日
 費し、さ費借り (土)
 す美大は質ま 費
 容い。さ下す 夜
 体操に大切な 五
 操操勢動ないら 時
 とて用部。操半
 云若て 腰 壓私
 え返下り無なへや 九
 はりさと料の西 練
 回の教にて 速
 操し 足
 操おあるま 毎
 体等願ひし回来 出
 操何い内に、ま有 十
 か百發次に沢特す 一
 類も生 内 別
 子類まも先用沢す 二
 とす眞真生時内か 三
 じあ。外も先 四
 る多含の無い 五
 ク中いふ料服の 六
 体か程な衣奉り 七
 操教とい速仕指時 八
 等々むにの東漸 九
 集る思も溜はは 十
 集内いぶら進七皆 一
 した容まくのの時 二
 ビ人もす呼たけ項 三
 をに面ひのふにか 四

階★間百社交
場程前ル。サ
ル所新出野
ン皆上席生
一宿心先習
時勤勞生會
五佐働よう
社会けける
て居り氣
入新し約十
出祈る日、
ま厭ふ生男
す口家女性
からバ員れ
早く外は一日
四のこに
集つて交々二
多被友と八
く達連か
でお都にの
茶でも各水
障Pの習曜
害者し日の
も飲せて人
乍ら骨回
ター入折
欲し人多
談前下午
下車多後一時
情をく皆半
觸にいん
深める意熱
めてう食を
下階師愈以
声援ち一
のぢも回
一萬時五

く★んだ通
ね方たに
会場法に
の場とに只
商文意體
店京欲驚
街飲くし
を芳然ば
行社知ら
履仕とへ
と會て成
と館出房
廣程二
道駒して
路込この私
に駅には
出をもた
る田す体
の婦操の
左寄女を
きは出口毎
は日出は日
す性は線も
向はスラ多
右ハ返いの
ヘス内容
の高用よ
ビ商店一つ
ル街のて
の極端
二階に右にも
（旧都に左に
都バスも曲ら
神明町車庫跡）ず、曲り

の★健の本
な實質的増
な地体改
考善、健の
康者に条
なる

年★六の
三回★山
発★文
行★芸
部★誌
東★価
価★ベ
バ★イ
イ★ル
の★ク
皆★五
さん★十
も★円
は★二
披★送
精★四
三★回
し★神
て★奈
○★み
み★川
川★で
の★県
は★海
海★合
合★如
如★計
計★何
何★位
位★五
五★名
名★七
七★市
市★中
中★東
東★京
京★か
か★巴
巴★が
が★送
送★谷
谷★と
と★各
各★山
山★に
に★タ
タ★メ
メ★一
一★〇
〇★ブ
ブ★印
印★五
五★創
創★作
作★六
六★春
春★三
三★日
日★詩
詩★真
真★井
井★の
の★孝
孝★隆
隆★人
人★行
行★さ
さ★等
等★誌
誌★に
に★を
を★限
限★定
定★発
発★行
行★由
由★部

ぞ意と天りこくが★
 ず義云をれ「ラ」先日
 なく煙下を以、
 大人は漫上よりたは
 い生り「つにりく私
 にをな突た人人救り新
 他送」に美にえ「ハ
 のつせ直し知人きシ
 会てま直つたれん、
 と下ない納つたらん支
 もさ気か心めいう部
 交い持方なら山「ン
 流、ちて〇いなら「
 行しそはすしたのい
 常れ持「さくでに勝
 にかつた間「花り沼
 新さて聞「いおが
 風しはい殆山花咲て茶
 をくま凡だともさ力
 東へせてのと李山
 へ活んこお思えれに
 へ動。う方いそ行に
 の色はるまうしレ
 流一ちり他すにま
 して香たの「咲し
 米統よ会い会懐いた
 まけいへとへ物て。し
 本参思行のい私た。
 下置加ひつたま達
 さざりたまめした
 といとす事にたけり
 い思知。を「のワ
 い識会識「勝負、く
 ます密愈そ手切て
 す広はにんやん人候
 へ「げ独しにるのシ
 東「のよ可い山が
 はへ友会り愛分つさ
 意人へとらかし「
 ものは行すともた
 門論輪し知「。ま
 戸をての業れ贈し
 開広はて直ま「ん
 放げなすなぞ跡フ
 主てらがふんもし
 義有めい 便がな
 ずた

会と何来式さ非す見九痛で六つさ社会★
又とらに寄るの番り六つさ社一番
又となれ番つとよふ番子たてに春
ともし列申て中し目様と頂物番
あと見し下下田たのこさ統、
りう寛たた上さ唐方さ。札云ろ二春
ま払え。いけしでん会所り。し○嵐
しは私限るとまはのより方西た年
てあがらの地す東皆りが様。○わ
りう下る幾れでとりし横横しと云わ
かさが家たす云云に煩のおすりれ
い。に日がでうに駅と會日こ
婚まま寄程以添ふに子へといはと程
ししたつの後え便な供しとて出で嵐
したさで中六てすさくお香こバの
中、中下で年下すんお別じ。し強
一本田し。間さろはを伝れてこそてい
杯當さ秘位ないし連えさおんも二
にんき共送まくいれ下せりなあと日
す中と。に。し。てささま幾り出聞
田はし會てさと思参い頂しし。席で
さ気のう下。の。加。さ。たい。田とし
ん付野たさ参まてしまふ。と無云た
有き業の加いし。難しこととりが
が難まをと律するに老うたんはよこ
りせ買云霧なる中人ど。なありとそ
御んつるの事につのさ十りーでれ
座でてあ堅出て荷い五れま番。
いとい氣れたい處物を時しせ近止
またる持あなまをを六いんく般ハ
すが待ち方いり転賣を分ての。的イ
野へへのの事任負。発とし東少キ
涙泉か杯ですがに。つ島急もた京ッ
が代声す。す多てな。急。駅ッ
出千を。京かいりし市にと西にりは
る円か一東のたまびしとと様に出
はてを車で會てした中池りの実来し
ほどは二費すたり田袋ま外にたい
い下連○なが。し。着せに到こ
こやされど中。普て男。んもくとど
ん私い。て無送中通普。そ。うもく
はま追欠ら田の常会し時一しし
婚がいし勤なさのに人て聞人すつた
しいたか者いんは兩番東の。を。て。
いまが表でては転局付京都河運参今
再す。て。影下見居六と合西い加の

ダンス教室 三、一〇、一七、二四の各火曜日午後六時半～八時半迄。詳細は五月号参照。

★大朗報ノ講談社発行の昭和萬葉集第十巻に、東ヘイのリーダーとして頂いている小勝誠吉氏の「略つて乍ら横井は舟りましたと言ふテレビ」の前に鳴咽す我は」と云う短歌が出る事に決定しました。昭和萬葉集は近代日本を代表する現代の萬葉集で、日本の斯界の權威者であるゆから歌を選びました。選んで秀歌を二十巻にまとめるもので講談社が創業七〇年を記念して永遠に後世に遺すべく刊行する実に壮大な大事業で既に何巻か店頭を飾っています。私の処に第六巻一冊頂きましたが大體で三人六二頁金文字入で、どしりと手応えある重さです。何百年も後世に残るこの歌集の中に加えて大體で三人六二頁金文から出たと云う事は、実に栄誉だと思えます。私共も大いに短歌を学びませんか。私も小勝さんを入れてある歌詠「冬雪」を是非讀んで下さい。冬雪短歌会電話六三一一五九一五番木島茂夫先生です。毎月一回日曜日に例会があります。勉強しています。

★秋葉松の樹雨の苔の円座なる
★身を固め雪のやぶこそし無事通る
石井新子
★殿冬に耐へたるのかんばくし我もたえなん人の世の嵐に 鶴見昌子
★病む夫がわが手をとりし掌のぬくみ雨の家路にくりかへしおもふ 篠崎真千代
★秋葉松の樹雨の苔の円座なる

ですから「銀行です」と送料五〇円取られ、その領収書を私に送るのに又切手五〇円で計百円負担になります。つまり郵便局で振替用紙下さいと言えば無料でくれますから、それに通信文書けば銀行より五〇円安くなります。御利用下さい。

★会費は一月月百円。五月から五十六年三月迄十一カ月分千百円。六月からは千円です。

★会報は会員の方にも一人でも多く読んで頂きたいので、お友達の住所も知らせ下さい。また、月百円の会費以外の入会金等はいりません。

★家族生活のＴＰＯを守れぬ人、酒癖、女流りの癖の有る人と分った時は即時報発送停止します。

★去年十一月以前入会者の台端の方は三月で会費が切れますから至急お込んで下さい。

★郵便切手の場合には五〇円切手のこと。私に渡す時は封筒に氏名書いて下さいね。それです。
★只今名簿番号一・二七番です。今後共夫人同好の銀行にPRして下さい。
★銀行送金は、例えば三菱銀行から送る時は三菱銀行浅草橋支店とします。例えば三和から三菱へと云うように異系統の銀行への送金手数料三百円位取れますが、同一銀行なら五〇円で済みます。普通預金の西に「紫線」と書き、私の住所電話番号と、送金者の住所氏名電話番号を忘れなく。銀行でくれる領収書を私に郵送必ずして下さい。

平和相互銀行浅草橋支店（月々金夜七時迄、土は三時迄営業しています）

三菱・富士・太陽神戸・三井・住友・大和の各銀行の浅草橋支店
三和銀行留支店。黄兵銀行東京支店。埼玉銀行鶴城支店。第一勧業・東海銀行なら馬喰町支店。

〒111 台東区柳橋二丁目三ノ九 電話八六六一二八九番 西繁雄 (印刷業)

★電話「急ぎの時は何時でも喜んでお受けしますが、急がぬ時は、なるべく朝は八時迄、夜は六時後な